大分合同新聞　2026年5月21日(木)　12面

パイナップルを味わう児童＝長洲小

甘い台南パインに笑顔

宇佐市の学校給食で提供

【宇佐】宇佐市の小中学校で19日、児童生徒が台湾南部・台南市から贈られた特産のパイナップルを給食で味わった。

パイナップルは昨年11月、両市が締結した観光交流協定の記念品で、230キロが届いた。

甘みが強くて歯ごたえがあるのが特徴。学校給食センターでカットし、杏仁豆腐と合わせた。この日は小中計18校で出した。

長洲小2年（21人）の教室では給食に合わせて、高橋由香里栄養教諭が食育授業をした。地元出身の水利技師中島力男さん（1905～2005年）が台湾農業の発展に貢献したことを説明し、「彼のおかげでパインが特産品になった」と教えた。

児童たちはおいしく食べた。平井陽愛さん（7）は「すごく甘くておかわりした」と喜んだ。

21日には残りの13小と宇佐支援学校でも提供する予定。後藤竜也市長は「今後も子どもたちが海外の食文化に触れる機会をつくる。宇佐から台南へのお礼の品も考えている」と話した。

（佐藤章史）

台南市から贈られたパイナップル

©大分合同新聞社　教育目的以外の無断転載・複製および頒布は禁止します。

大分合同新聞
ワークシート

年　　組　　氏名

〔問①〕つぎの文章の（　）にあてはまることばを記事の中からさがして、文字を入れてください。

台湾の台南市から(　　230　　)キログラムのパイナップルが(　　宇佐　　)市にとどけられた。市内の小中学校では、杏仁豆腐と合わせて(　　給食　　)で出されました。また、パイナップルが台南市の特産品になったのは、宇佐市出身の（　　中島力男　　）さんという人が、台湾の農業をさかんにするためにがんばってくれたおかげです。

〔問②〕台湾から届いたパイナップルの特徴を書いてください。

強い甘みと歯ごたえがあること

〔問③〕パイナップルは、最終的に宇佐市のいくつの学校で出されることになるでしょうか。記事を読んで書いてください。

32校

〔問④〕宇佐市の給食に、台湾の台南市から贈られたパイナップルが登場しました。では、なぜ台南市は宇佐市にパイナップルを贈ってくれたのでしょうか。記事の中からその「理由」を見つけて、あなたの言葉で説明を書いてください。

去年（2025年）の11月に、宇佐市と台南市が観光交流協定を結んだことの記念品として贈ってくれたから。

©大分合同新聞社　教育目的以外の無断転載・複製および頒布は禁止します。